



2月はなぜ…

校長 加瀬 政吉

「行く1月・逃げる2月・去る3月」といわれるように、正月から三月までは行事が多く、あっという間に過ぎてしまいます。特に、2月は日にちが少なくてひと月があっという間に逃げていくとされています。

学校も同様です。冬季休業や学年末休業もある中で、学習面では学年のまとめの学習ともなる県標準学力検査があり、その後3月に6年生を送る会、卒業式という大きな行事が続きます。計画的に一つずつ丁寧にしかもスピード感をもって進めていかねばなりません。

ところで、なぜ、2月は28日までなのでしょう？今は1月が1年の始まりですが、大昔のローマでは3月が1年の始まりとされていました。また、その頃のローマ人は29と31を縁起のいい数字と信じていて、1か月を29日か31日として暦を作ったところ、最後の2月が28と半端になってしまったのです。しかし彼らは、それを気にすることなく、暦を使い始めたというわけです。（※諸説あります）

その後、何度か暦が作り変えられていくうちに、今のように1か月は30日か31日に変わったのですが、どうしても1年の中に短い月を1つ入れないと、365日になりません。そのため、今でも一番短い月は2月ということになっているとのことです。

ちょっと待った、2月が29日まである年もあるよと、いう声が聞こえてきそうです。そうです、だいたい4年に1度の「うるう年」には2月が29日まであります。（2024年はうるう年なので2月29日があります）ということは、2月29日が誕生日の人は、4年で1歳しか年をとらない？いえいえ、そんなことはありません。誕生日は4年に1度ですが、「年齢計算ニ関スル法律」により、誕生日前日の終了時（午後12時）をもって加齢するため、2月29日生まれの人は、平年・うるう年を問わず、毎年2月28日午後12時に加齢され、1歳年をとっているのです。

参考：「学研 キッズネット」「参議院法制局」

2月は、節分での豆まきや恵方巻きを食べること、立春、雨水など、日本の伝統や季節を感じさせることがたくさんあります。家族そろって、2月を感じてみるのもよろしいかと思えます。

10月号（No.7）で、中央小の多い名字を紹介しましたので、今回は多い名ベスト3を紹介します。※男女を別にせず、文字ではなく、音でカウントしました。

- | | | |
|----|---------|-------|
| 1位 | ゆうと | (10人) |
| 2位 | そうた | (9人) |
| 3位 | はると | (8人) |
| | ゆうま | (8人) |
| | ゆずき・ゆづき | (8人) |



1年生の家庭教育学級

1月13日（金）に、1年生の家庭教育学級を実施しました。まず、旭市教育委員会の奥住指導主事を講師に迎え、「情報モラル教室」を行いました。スマートフォンの所持（特にLINE等のSNS使用）によって、児童にどのような影響が出るのかを教えてくださいました。

次に「キャップで磁石作り」に親子で取り組みました。ペットボトルキャップという身近な材料で、親子で楽しみながら世界に一つしかないマグネットを作成しました。

最後に校内閉級式を実施しました。1年間、役員の皆様には大変お骨折りいただきましたが、おかげさまで有意義な家庭教育学級となりました。ありがとうございました。



保護者連絡アプリ tetoru（テトル）の運用について

旭市では、学校のICT化に向け、保護者連絡アプリ「tetoru（テトル）」を運用していきます。登録のお手続きでは、ご協力いただき、ありがとうございました。

運用開始時期について 令和5年2月1日（水）～

- 1 学校からの連絡配信：従来の紙の文書等をPDF等のファイルにして配信します。（ただし、場合により、一部の文書は紙面配付となります。）
- 2 家庭からの欠席連絡：アプリ上から欠席、遅刻、早退の連絡が可能になります。なお、学校への連絡は当日の午前7時50分までとなります。それ以降は従来通り、電話での連絡をお願いします。
※現行のスクールメールについては、当面の間、教育委員会からの連絡（安全に関する内容等）で活用しますが、今後は、学校からの連絡は、「tetoru（テトル）」との併用となります。
※スマートフォンの利用がないご家庭につきましては、従来通り印刷物をお渡ししますので、学校までご連絡ください。また、欠席連絡につきましても従来通り電話でお受けします。

登下校について（3つのお願い）

1 登校時刻

本校では、始業前の衛生管理のため、特別な場合を除いて、朝7時30分に校舎の鍵を開けています。

2月3月と、朝が寒い季節が続きます。20分以上早めに登校し、寒い中待っている児童の姿も見られます。今一度、お子さんと登校時刻について相談してみてください。

2 登下校の歩き方

児童の自立や交通ルール・マナー修得のため、基本的に登下校は徒歩でと考えています。

学校では、安全のため、「歩行者用レーン（グリーンベルト）を縦一列で歩く」指導を繰り返し行っています。ご家庭でも安全な歩行について、親子の会話の話題にしてください。

3 学校周辺道路での車からの乗り降り

諸事情により、車で児童を送迎する場合には、付近住民の迷惑や交通渋滞、何より児童の安全を最優先し、学校周辺の乗り降り（特に学校北側一方通行道路）を避けるようお願いします。なお、私有地や法人の駐車場の使用もお控えください。